

平成 27 年度中学生チャレンジテスト出題範囲にかかる参考資料

大阪府教育委員会

平成 27 年度中学生チャレンジテストの出題範囲は、「中学生学びチャレンジ事業費にかかる平成 27 年度中学生チャレンジテスト 実施要領」に示しています。

本資料は、実施要領に示された出題範囲と指導内容を照らし合わせる際に、参考として活用いただけるよう、作成したものです。

【国語】

◆中学校第 1 学年（領域等別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
(1) 話すこと・聞くことの能力を育成するため、次の事項について指導する。 アイウエオ (2) (1) に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイ	(1) 書くことの能力を育成するため、次の事項について指導する。 アイウエオ (2) (1) に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ	(1) 読むことの能力を育成するため、次の事項について指導する。 アイウエオカ (2) (1) に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ	(1) 「A 話すこと・聞くこと」、「B 書くこと」及び「C 読むこと」の指導を通して、次の事項について指導する。 ア (7) (4) イ (7) (4) (ウ) (1) (オ) ウ (7) (4) (2) 書写に関する次の事項について指導する。 アイ

《取り扱う題材》

- 文学的な文章，説明的な文章
- 児童・生徒の作文，発表原稿などの成果物，様々な非連続テキスト，書写（楷書）
- 古典，その他複数の題材を関連付けたもの

◆中学校第 2 学年（領域等別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
(1) 話すこと・聞くことの能力を育成するため、次の事項について指導する。 アイウエオ (2) (1) に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイ	(1) 書くことの能力を育成するため、次の事項について指導する。 アイウエオ (2) (1) に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ	(1) 読むことの能力を育成するため、次の事項について指導する。 アイウエオ (2) (1) に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ	(1) 「A 話すこと・聞くこと」、「B 書くこと」及び「C 読むこと」の指導を通して、次の事項について指導する。 ア (7) (4) イ (7) (4) (ウ) (1) (オ) ウ (7) (4) (2) 書写に関する次の事項について指導する。 アイ

《取り扱う題材》

- 文学的な文章，説明的な文章
- 児童・生徒の作文，発表原稿などの成果物，様々な非連続テキスト，書写（行書）
- 古典，その他複数の題材を関連付けたもの

【数学】

◆中学校第1学年（領域別出題範囲）

以下は、学習指導要領解説及び国立教育政策研究所「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」記載の内容項目

A 数と式	B 図形	C 関数	D 資料の活用
(1) アイウエ 【正の数と負の数】 ・必要性と意味 ・四則計算とその意味 ・表現、処理 (2) アイウエ 【文字を用いた式】 ・必要性と意味 ・式の計算 ・表現、読み取り (3) アイウ 【一元一次方程式】 ・必要性と意味 ・解の意味 ・等式の性質 ・方程式を解く ・方程式の活用	(1) アイ 【平面図形】 ・基本的な作図とその活用 ・平行移動、対称移動及び回転移動	(1) アイウエオ 【比例と反比例】 ・関数関係の意味 ・比例、反比例の関係 ・座標の意味 ・比例、反比例の特徴 ・事象を捉え説明する	

※「B 図形」(2) アイウ【空間図形と計量】、及び「D 資料の活用」(1) アイ は出題範囲から除く。

※「B 図形」の範囲から、「扇形」は除く。

《出題範囲を取り扱うページ》

科書用図書名	単元名		ページ
啓林館	1章 正の数・負の数	4章 変化と対応	P. 10～P. 142
	2章 文字の式	5章 平面図形	
	3章 方程式		
東京書籍	1章 正負の数	4章 比例と反比例	P. 6～P. 147 P. 152～P. 165
	2章 文字と式	5章 平面図形	
	3章 方程式		
日本文教出版	1章 正の数と負の数	4章 比例と反比例	P. 6～P. 153 P. 156～P. 171
	2章 文字と式	5章 平面図形	
	3章 方程式		
数研出版	第1章 正の数と負の数	第4章 比例と反比例	P. 10～P. 149
	第2章 文字と式	第5章 平面図形	
	第3章 1次方程式		
学校図書	1章 正の数・負の数	4章 比例と反比例	P. 8～P. 153 P. 156～P. 179
	2章 文字式	5章 平面図形	
	3章 1次方程式		
大日本図書	1章 正の数、負の数	4章 量の変化と比例、反比例	P. 9～P. 166 P. 168～P. 198
	2章 文字と式	5章 平面の図形	
	3章 1次方程式		

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◆中学校第2学年（領域別出題範囲）

以下は、学習指導要領解説及び国立教育政策研究所「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」記載の内容項目

A 数と式	B 図形	C 関数	D 資料の活用
(1) アイウ 【文字を用いた式】 ・整式の加法、減法 ・単項式の乗法、除法 ・表現、説明 ・式の変形 (2) アイウ 【連立二元一次方程式】 ・必要性和意味 ・解の意味 ・方程式を解く ・方程式の活用	(1) アイ 【平行線の性質】 ・平行線や角の性質 ・多角形の角の性質 (2) アイ 【合同条件と証明】 ・合同の意味 ・三角形の合同条件 ・証明の必要性和意味 ・証明の方法	(1) アイウエ 【一次関数】 ・一次関数の関係 ・一次関数の特徴 ・二元一次方程式 ・事象を捉え説明する	-

※「B 図形」(2) ウ（三角形と平行四辺形）、及び「D 資料の活用」(1) アイ は出題範囲から除く。

《出題範囲を取り扱うページ》

科書用図書名	単元名	ページ
啓林館	1章 式の計算	P. 10～P. 107
	2章 連立方程式	
	3章 一次関数	
	4章 図形の調べ方	
東京書籍	1章 式の計算	P. 6～P. 115
	2章 連立方程式	
	3章 1次関数	
	4章 平行と合同	
日本文教出版	1章 式の計算	P. 6～P. 123
	2章 連立方程式	
	3章 1次関数	
	4章 図形の性質と合同	
数研出版	第1章 式の計算	P. 10～P. 115
	第2章 連立方程式	
	第3章 1次関数	
	第4章 図形の性質と合同	
学校図書	1章 式の計算	P. 6～P. 123
	2章 連立方程式	
	3章 1次関数	
	4章 図形の性質の調べ方	
大日本図書	1章 式と計算	P. 10～P. 144
	2章 連立方程式	
	3章 1次関数	
	4章 平行と合同	

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

【英語】

◆中学校第1学年（領域別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

(1) ア 聞くこと	(1) イ 話すこと	(1) ウ 読むこと	(1) エ 書くこと
(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)	—	(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)	(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

《取り扱う言語材料について》

○単文、重文

○肯定及び否定の平叙文（現在形）

○肯定及び否定の命令文

○疑問文のうち、動詞（現在形）で始まるもの、助動詞（do, does）で始まるもの及び疑問詞（how, what, where, who, whose）で始まるもの

○名詞の単数形及び複数形

○文構造

➤ [主語＋動詞]

➤ [主語＋動詞＋補語]のうち、主語＋be 動詞＋

名詞
代名詞
形容詞

➤ [主語＋動詞＋目的語]のうち、主語＋動詞＋

名詞
代名詞

○代名詞のうち、人称、指示、疑問を表すもの

○音声に関するもの

《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名	ページ
教育出版	Springboard Lesson1～7	P. 4～P. 106
開隆堂	Let's Start PROGRAM1～9	P. 6～P. 101
東京書籍	Warm-up Unit1～9	P. 2～P. 93
三省堂	Get Ready Lesson1～8	P. 6～P. 102
学校図書	Pre-lesson Let's Start Lesson1～8	P. 1～P. 100

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◆中学校第2学年(領域別出題範囲)

以下は、学習指導要領記載の内容項目

(1)ア 聞くこと	(1)イ 話すこと	(1)ウ 読むこと	(1)エ 書くこと
(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)	—	(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)	(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

《取り扱う言語材料について》

○単文、重文及び複文

○肯定及び否定の平叙文

○肯定及び否定の命令文

○疑問文のうち、動詞で始まるもの、助動詞(can, do, may など)で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞(how, what, when, where, which, who, whose, why)で始まるもの

○文構造

➤ [主語＋動詞]

➤ [主語＋動詞＋補語]のうち、主語＋be 動詞＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{代名詞} \\ \text{形容詞} \end{array} \right\}$ 、主語＋be 動詞以外の動詞＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{形容詞} \end{array} \right\}$

➤ [主語＋動詞＋目的語]のうち、主語＋動詞＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{代名詞} \\ \text{動名詞} \\ \text{to 不定詞} \\ \text{that で始まる節} \end{array} \right\}$

➤ [主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語]のうち、主語＋動詞＋間接目的語＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{代名詞} \end{array} \right\}$

➤ There + be 動詞＋～

○代名詞のうち、人称、指示、疑問、数量を表すもの

○動詞の時制などのうち、現在形、過去形、現在進行形、過去進行形及び助動詞などを用いた未来表現

○to 不定詞のうち、名詞としての用法及び副詞としての用法

○動名詞

○have to, don't have to

○音声に関するもの

《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名	ページ
教育出版	Lesson1～7	P. 6～P. 109
開隆堂	Classroom English PROGRAM1～8	P. 6～P. 83
東京書籍	Warm-up Unit1～6	P. 2～P. 72
三省堂	Lesson1～7	P. 6～P. 90
学校図書	Pre-lesson Lesson1～7	P. 1～P. 103

※ 上記以外のページにある資料等(年表、演習、コラムなど)で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

【社会】

◆ A 問題

以下は、学習要領解説記載の内容項目

地理的分野	歴史的分野
(2) 日本の様々な地域 イ 世界と比べた日本の地域的特色 (イ) (ウ) (エ) (オ) 自然環境を除く ウ 日本の諸地域（九州、中国・四国、近畿、中部、関東、東北、北海道）	(4) 近世の日本 アイウエ

《出題範囲を取り扱うページ》

＜地理的分野＞

教科用図書名	地理的分野	ページ
東京書籍	第2章 世界から見た日本のすがた	P. 138～P. 232
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第2章 世界からみた日本の姿	P. 154～P. 275
	第3章 日本の地方のようす	
教育出版	第2章 世界からみた日本のすがた	P. 140～P. 248
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	2章 世界と比べた日本の地域的特色	P. 142～P. 259
	3章 日本の諸地域	

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

＜歴史的分野＞

教科用図書名	歴史的分野	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P. 89～P. 121
		P. 124～P. 130
日本文教出版	第4編 近世の日本	P. 94～P. 145
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P. 83～P. 126
帝国書院	第4部 武家政権の展開と世界の動き	P. 81～P. 123
		P. 126～P. 132

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◆ B 問題

以下は、学習要領解説記載の内容項目

地理的分野	歴史的分野
(2) 日本の様々な地域 ア 日本の地域構成 イ 世界と比べた日本の地域的特色 (7) (i) (ii) (iii) ウ 日本の諸地域 (九州, 中国・四国, 近畿, 中部)	(4) 近世の日本 ウエ (5) 近代の日本と世界 アイ及びウの一部 (帝国議会開設まで)

《出題範囲を取り扱うページ》

＜地理的分野＞

教科用図書名	地理的分野	ページ
東京書籍	第1章 日本のすがた	P. 113～P. 199
	第2章 世界から見た日本のすがた	
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第1章 私たちが住む日本	P. 118～P. 183
	第2章 世界からみた日本の姿	P. 220～P. 275
	第3章 日本の地方のようす	
教育出版	第1章 日本の地域構成	P. 121～P. 207
	第2章 世界からみた日本のすがた	
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	1. 章 日本の姿	P. 119～P. 219
	2. 章 世界と比べた日本の地域的特色	
	3. 章 日本の諸地域	

※ 上記以外のページにある資料等 (年表、演習、コラムなど) で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

＜歴史的分野＞

教科用図書名	歴史的分野	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P. 112～P. 159
	第5章 開国と近代日本の歩み	
日本文教出版	第4編 近世の日本	P. 126～P. 187
	第5編 近代の日本と世界	
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P. 108～P. 165
	第5章 近代の幕開け	
	第6章 近代の日本と世界	
帝国書院	第4部 武家政権の展開と世界の動き	P. 112～P. 167
	第5部 近代国家の歩みと国際社会	

※ 上記以外のページにある資料等 (年表、演習、コラムなど) で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

【理科】

◆ A問題（分野別出題範囲）

以下は、学習要領解説記載の内容項目

第1分野		第2分野	
物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域
(3) 電流とその利用 ア電流 (7) 回路と電流・電圧 (4) 電流・電圧と抵抗	(4) 化学変化と原子・分子 ア物質の成り立ち イ化学変化 ウ化学変化と物質の質量	(3) 動物の生活と生物の変遷 ア生物と細胞 イ動物の体のつくりと働き ウ動物の仲間 エ生物の変遷と進化	—

《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名	ページ
啓林館	生命 動物のぐらしやなかまと生物の変遷	P. 2～P. 57
	物質 化学変化と原子・分子	P. 106～P. 163
	エネルギー 電流の性質とその利用	P. 166～P. 186
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P. 2～P. 67
	単元2 動物の生活と生物の変遷	P. 68～P. 133
	単元3 電気の世界	P. 136～P. 156
大日本図書	単元1 化学変化と原子・分子	P. 7～P. 78
	単元2 動物の生活と生物の進化	P. 79～P. 156
	単元3 電流とその利用	P. 160～P. 185 P. 222～P. 224
学校図書	A-3 化学変化と原子・分子	P. 4～P. 55
	A-4 電流とそのはたらき	P. 60～P. 82
	B-3 動物の世界	P. 118～P. 181

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◆ B 問題（分野別出題範囲）

以下は、学習要領解説記載の内容項目

第1分野		第2分野	
物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域
	(4) 化学変化と原子・分子 ア物質の成り立ち イ化学変化 ウ化学変化と物質の質量	(3) 動物の生活と生物の変遷 ア生物と細胞 イ動物の体のつくりと働き ウ動物の仲間 エ生物の変遷と進化	(4) 気象とその変化 ア気象観測 イ天気の変化 (7) 霧や雲の発生 (1) 前線の通過と天気 の変化の一部分（高気圧、低気圧のまわりの風の吹き方）

《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名	ページ
啓林館	生命 動物のくらしやなかまと生物の変遷	P. 2～P. 57
	物質 化学変化と原子・分子	P. 106～P. 163
	地球 地球の大気と天気の変化	P. 60～P. 81
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P. 2～P. 67
	単元2 動物の生活と生物の変遷	P. 68～P. 133
	単元4 天気とその変化	P. 192～P. 199 P. 222～P. 235
大日本図書	単元1 化学変化と原子・分子	P. 7～P. 78
	単元2 動物の生活と生物の進化	P. 79～P. 156
	単元4 気象のしくみと天気の変化	P. 4～P. 6 P. 232～P. 258
学校図書	A-3 化学変化と原子・分子	P. 4～P. 55
	B-3 動物の世界	P. 118～P. 181
	B-4 天気とその変化	P. 186～P. 209

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。